

「健康経営優良法人 2020（ホワイト500）」の認定を取得 ～ 職員の健康課題に取り組み、健康で豊かな生活環境をサポート ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、3月2日（月）、経済産業省が日本健康会議と共同で行っている健康経営優良法人認定制度「健康経営優良法人2020」に認定されました。とりわけ、同認定法人の中でも健康経営の取り組みが特に優秀である上位500法人のみに認定される通称「ホワイト500」の認定を受けましたのでお知らせいたします。

同認定制度は、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人で、グループ会社全体や取引先、地域の関係企業、顧客、従業員の家族などに健康経営の考え方を普及拡大していく「トップランナー」としての役割が期待され、その取組状況等が優良な法人を認定するものです。

当金庫では、経営陣自らが率先して、積極的に職員の健康課題に取り組み、健康で豊かな生活環境をサポートしています。地域の発展に貢献することを目的に、平成30年9月に健康宣言を行い、職員の健康保持・増進を目指して、金庫敷地内の全面禁煙の実施、業務効率化や時間外勤務の削減、ウォーキングなど定期的な運動の奨励等、健康経営に積極的に取り組んでいます。

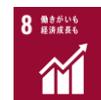
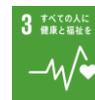
当金庫は、今後とも職員の健康保持・増進活動を積極的に行い、健康で明るく、安心して働ける職場環境づくりに取り組み、より一層の健康経営の実践・実現に取り組んでまいります。



以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認定を2年連続取得 ～ 西日本の信用金庫で唯一の認定 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、令和元年12月23日に、従業員の健康増進のためにスポーツ活動に対する支援や促進に向けた取り組みを積極的に行っている企業として、スポーツ庁から2年連続で「スポーツエールカンパニー」の認定を受けました。同認定の取得は、西日本の信用金庫では当金庫のみです。



「スポーツエールカンパニー」認定ロゴ

1. スポーツエールカンパニーとは

「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、平成29年度に創設されました。従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業を「スポーツエールカンパニー」としてスポーツ庁が認定する制度です。

2. 当金庫の主な取り組み

(1) 職員のスポーツ活動支援

- ①地域のスポーツイベントへの参加
- ②庫内運動会やボウリング大会の開催
- ③スポーツクラブ活動の実施（野球部、バレーボール部、フェンシング部等）

(2) 階段利用の推進

健康への意識向上を図るため、ポスター掲示により階段利用を奨励

(3) 健康管理支援

職員の健康管理を支援するため、職員の誕生日に「歩数計」をプレゼント
(2019年度)

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」市長表彰の「特別賞」を受賞 ～ 女性登用および両立支援の取り組みが評価される ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、令和元年度「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」市長表彰において「特別賞」を受賞しました。当金庫は、お客さまへの高度な金融サービスの提供に向けて、金融知識の向上とスキルアップをめざす人材育成を行っています。その一環として、女性職員の一層の能力発揮に向けた教育・キャリア形成支援の強化、育児休業諸制度の充実など、よりよい企業風土づくりや性別を問わずに働きやすい職場環境の整備に取り組んでいます。これらの取り組みが評価され、平成27年9月に「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の「一つ星認証企業」、平成30年9月に最高レベルの「二つ星認証企業」の認証を受けており、さらに今般、同市長表彰の「特別賞」を受賞しました。

記

1. 表彰式

- (1) 日時 2月3日（月）14時30分から
- (2) 場所 大阪市役所本庁舎5階市長公室

2. 当金庫の評価

女性職員のキャリアアップに向けた取り組みに注力し、管理職候補の女性比率が大幅に増加している。育児休業の最初の3日間を有給に変更するとともに、短時間勤務の対象要件を緩和するなど、女性・男性の育児休業の取得促進や両立支援制度の充実を図り、着実に実績を上げている。ほぼ100%の職員が有給休暇連続5営業日取得するなど、ワーク・ライフ・バランスの定着が図られている。

3. 「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」について

大阪市では、女性が職場、地域等で持てる能力を発揮し活躍できるよう「女性の活躍促進」に重点的に取り組んでおり、その一環として、平成26年10月から、女性が活躍できる職場環境づくりを積極的に進めている企業等を「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」として認証し、特に優れた取り組みを行っている企業等に対し、毎年度、市長表彰を行っています。



表彰式の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



「第4回大阪サクヤヒメ表彰」で当金庫出張所長が「活躍賞」を受賞

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、女性職員の一層の能力発揮に向けて、教育・キャリア形成支援の強化、育児休業諸制度の充実など、よりよい企業風土づくりや性別を問わずに働きやすい職場環境の整備に取り組んでいます。

今般、12月6日（金）、大阪商工会議所が主催する「第4回大阪サクヤヒメ表彰」の表彰式が開催され、当金庫北山本出張所長の辻岡五月が「活躍賞」を受賞しました。当金庫では3人目の受賞となります。

本表彰は、大阪商工会議所が大阪・関西の企業や地域において企業活動や文化的活動で活躍する女性リーダーを表彰するもので、平成28年に創設されました。今後のさらなる活躍が期待され、後進のロールモデルとなる女性を表彰しています。

記

1. 表彰式

(1) 日時 12月6日（金）10時30分から

(2) 場所 ホテルニューオータニ大阪（大阪市中央区城見1-4-1）

2. 受賞者

辻岡 五月（北山本出張所長）

辻岡所長は、2人の子育てをしながら家庭と仕事の両立を図り、平成25年に管理職、30年に出張所長に昇進しました。同出張所は高齢者の来店客が多い店舗であり、非常に細やかで丁寧な対応が求められます。店舗経営を行ううえで、地域社会に根差した活動が望まれ、特に地域金融機関としての役割が期待されています。また、常日頃、特殊詐欺の被害防止意識の醸成に努めており、平成31年1月には、同出張所職員が八尾警察署長からオレオレ詐欺未然防止により感謝状を拝受し、出張所としても大阪府金融機関防犯協議会から表彰されました。



表彰を受ける辻岡所長（左）



記念写真

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



職員の禁煙外来治療を支援 ～ 健康経営の一環として禁煙を推奨 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、健康経営の一環から令和元年9月1日より、職員の健康増進・生活習慣病予防対策として、禁煙外来治療に対して費用の一部を補助します。喫煙する職員が積極的に禁煙外来治療に取り組める環境を整備し、職員の健康増進を支援します。

当金庫は昨年9月に、定期健康診断受診率の向上や禁煙の推進および受動喫煙対策などを取組事項とする「健康宣言」を公表し、金庫をあげて健康経営を推進しています。これにより、職員の働く活力や生産性などが向上し、広く組織の活性化をもたらすことで、金庫の発展や企業価値の向上が期待されます。さらに、職員が健康でいきいきと活動することで、お客さまとの絆を一層深めるとともに、地域の繁栄に繋げてまいります。

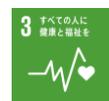
また、本年4月からは、受動喫煙対策の一環として、来年4月の改正健康増進法施行に先駆けて、屋外を含めた金庫敷地内および業務上使用する自動車内を全面禁煙としています。

当金庫は今後とも、職員の健康保持・増進活動を積極的に行い、健康で明るく、安心して働ける職場環境づくりに取り組み、より一層の健康経営の実践に取り組んでまいります。

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



模擬店舗室を備えた「研修センター」で新入職員研修を実施

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、より高度な金融サービスの提供に資する実践研修を行うため、新入職員研修の一環として、大阪市鶴見区の「研修センター」でロールプレイングなど窓口業務の研修を実施しました。

同センターは店舗統廃合した「旧横堤支店」を改装して平成27年4月に開設したもので、1階は模擬店舗室、2階は研修室を備えた研修施設となっています。

実際の店舗と同様の環境設備の中で、顧客応対をはじめとしたロールプレイングを行い、「お客さま目線」を徹底した現場での実践力向上に取り組んでいます。

当金庫は今後とも、「課題解決No.1金庫」の実現に向け、お客さまのお役に立つプロの金融人材育成と、窓口応対・店頭サービスの向上に努めてまいります。

記

1. 新入職員研修

- (1) 実施：平成31年4月2日～年間を通じて実施
- (2) 場所：大阪シティ信用金庫 本店、研修センター ほか
- (3) 対象：新入職員51名

2. 研修センター

- (1) 場所：大阪シティ信用金庫 研修センター
大阪市鶴見区横堤3-10-17
(大阪メトロ長堀鶴見緑地線「横堤駅」から徒歩1分)
- (2) 主な設備：1階 模擬店舗室
2階 研修室



研修センター



研修の様子

以上

顧客満足度向上をめざし「窓口対応コンクール」を開催

～ 役職員250名が参加 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は11月9日（土）、令和元年度「窓口対応コンクール」を開催しました。本コンクールは、お客さまのニーズや情報を収集し、コミュニケーション力を駆使した提案を行うなど、窓口対応の総合的なスキル向上を目的に毎年開催しています。

今年度も、全営業店参加による予選を勝ち抜いた8チーム・16名が出場し、顧客対応力やセールス力を競いました。審査の結果、親しみやすい対応と笑顔でお客さまのニーズに沿った資産形成を提案した阿倍野支店が優勝し、東淀川支店が準優勝となりました。優勝した阿倍野支店は令和2年1月25日（土）に開催される大阪府信用金庫協会主催の「第20回窓口対応ロールプレイング大会」に当金庫を代表して出場します。

当金庫は、今後とも「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、お客さまに愛され、共に課題を解決していく金融機関をめざし、窓口対応のさらなる向上に努めてまいります。

記

1. 日 時： 令和元年11月9日（土） 9時～11時10分
2. 会 場： 本店2階大ホール
3. 参加者数： 250名
4. 実施要領：（1）出 場 者 … 各チーム2名（テラー役、後方事務役）
（2）演技方法 … 設例に基づき、出場者2名が顧客役を相手にロールプレイングを行う。
（3）演技時間 … 約10分
5. 出場店舗： 8チーム（全営業店を8ブロックに分けて実施した予選で選抜）
6. 表彰店舗： 優 勝 阿倍野支店
準優勝 東淀川支店



会場の様子



優勝した職員の演技

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



得意先係による「顧客対応コンクール」を開催

～ 得意先係310名を含む420名の役職員が見学 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、2月11日（火・祝）、得意先係を対象とした「顧客対応コンクール」の本大会を本店2階ホールで開催しました。本コンクールは、お取引先支援に向けたコンサルティング機能の向上を目的として、平成22年から実施しており、今年で10回目となります。

予選会を勝ち抜いた8名の得意先係が、事業融資先開拓のロールプレイングを行い、高橋理事長ほか役員を中心とした8名の審査員による厳正な審査の結果、勝又隼人（城東支店 係長）が最優秀賞に輝きました。

記

1. 目的 各店の代表者によるロールプレイング競技会を開催することにより、さまざまな提案方法を学び、得意先係全体の渉外能力の向上と一体感の醸成を図ることを目的としています。
2. 日時 令和2年2月11日（火・祝） 9：00～11：40
3. 場所 大阪シティ信用金庫 本店2階ホール
4. 内容 各店の得意先係代表者が8グループに分かれて予選会を行い、予選会を勝ち抜いた代表者8名が本大会においてロールプレイングを披露し、優秀者上位3名を表彰します。
設定課題は、「前回訪問で財務諸表を預かった、取引のない企業への3度目の訪問、社長と面談のうえ新規取引につながる提案を行う」内容です。
5. 表彰 最優秀賞 勝又 隼人（城東支店 係長）
優秀賞 梛本 啓嗣（加島支店 係員）
磯井 輝摩（融資推進部 係長）
6. 見学者 420名（うち得意先係310名）



挨拶をする高橋理事長



ロールプレイングを披露する勝又係長

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



女性職員が「女性健康セミナー」を受講

～ テーマは 「大切なあなたの身体を守るために」 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は7月3日、女性職員を対象に「女性健康セミナー」を開催し、100名が受講しました。この講座は、女性特有の病気と検診への理解を深めることを目的とするもので、大阪府信用金庫健康保険組合の協力を得て、今回で3年連続の開催となります。

受講者は、働く女性のライフサイクル、女性に多い病気、がんと検診内容などについて、わかりやすい説明を受けました。また、女性の罹患率が高い乳がんの自己検診方法について学び、検診の大切さ、早期発見の重要性、日常的な健康管理について理解を深めました。

当金庫は、これからも女性活躍推進の一環として、女性が健康でいきいきと仕事ができる環境づくりに向けて積極的に取り組み、また、昨年掲げた「健康宣言」に基づき、職員の健康保持・増進とともに活力や生産性の向上を一層、推進してまいります。

記

1. 開催日 令和元年7月3日（水）
2. 場所 本店2階ホール
3. 受講者数 100名
4. テーマ 「大切なあなたの身体を守るために」
5. 講師 保健師 須田千代美氏



セミナーの様様



講師の須田千代美氏

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



「新型肺炎対策緊急支援融資」の取り扱い開始

～ 新型コロナウイルスの感染拡大により事業に影響を受ける中小事業者を支援 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、現在、新型コロナウイルスの感染拡大により、事業に影響を受ける中小事業者を対象に、相談窓口を設置し、資金調達などの各種相談を受け付けています。これに加えて、今回新たに「新型肺炎対策緊急支援融資」の取り扱いを開始します。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、製造拠点の操業が困難となっている企業や、販売先・仕入先の営業休止等により営業活動に支障を来している企業に対し、大阪信用保証協会や㈱日本政策金融公庫と連携し、経営安定化に向けた融資支援を行います。

当金庫は従来、お取引先の経営支援に積極的に取り組み、これまでも震災や台風、円安などの緊急時に相談窓口を設置するなど、中小事業者の資金繰りの円滑化に取り組んでまいりました。今後も、地域金融機関として、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小・零細事業者の課題解決と円滑な金融仲介機能の発揮に取り組むことで、地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 取扱期間

令和2年2月10日（月）～9月30日（水）

2. 新型肺炎対策緊急支援融資

- (1) 対象先 新型コロナウイルス感染拡大のため、製造拠点の操業停止や販売先・仕入先の営業休止等により、事業に影響を受けている既往・新規事業先
- (2) 資金使途 運転資金
- (3) 融資金額 原則1億円以内
- (4) 貸出金利 当金庫所定金利
- (5) 返済方法 (証書貸付) 元金均等分割返済（最長、据置期間1年）
(手形貸付) 期日一括返済
- (6) 期間 最長10年（証書貸付）
- (7) 担保 個別案件ごとにご相談
- (8) その他 当金庫所定の審査があります。

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



新型コロナウイルスに関する休日相談を実施

～ 新型コロナウイルス感染拡大により事業に影響を受ける中小事業者を支援 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、新型コロナウイルスの感染拡大により事業に影響を受ける中小事業者を対象に、3月21日（土）および28日（土）に休日相談を実施します。取引の有無に関わらず、無料・予約不要にて相談を受け付けします。

新型コロナウイルス感染拡大による影響が広がる中、当金庫では2月3日（月）に「新型コロナウイルスに関するご相談窓口」を設置し各種相談を受け付けています。今般、年度末に向け、資金繰りをはじめとした相談受付を休日にも実施することで、幅広く中小事業者の資金繰りの円滑化に取り組んでまいります。

今後も、地域金融機関として多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小・零細事業者の課題解決と円滑な金融仲介機能の発揮に取り組み、地域の持続的発展に貢献してまいります。

記

1. 休日相談実施日時

- ・令和2年3月21日（土） 9：00 ～ 12：00
- ・令和2年3月28日（土） 9：00 ～ 12：00

2. 休日相談実施店舗

- ・本店営業部（大阪府中央区北浜2-5-4）
- ・阿倍野支店（大阪府阿倍野区阪南町1-55-11）
- ・布施西支店（大阪府岸田堂西2-3-6）
- ・城東支店（大阪府城東区今福西1-9-6）
- ・姫島支店（大阪府西淀川区姫島5-2-1）
- ・八尾営業部（大阪府八尾市本町2-8-1）
- ・平野支店（大阪府平野区加美西2-1-3）
- ・吉田支店（大阪府今米1-5-37）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



大阪シティ信用金庫アプリに「通帳アプリ」機能を追加

～ 最大2年分の入出金明細が照会可能に ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、12月23日（月）からスマートフォンで口座照会ができる「大阪シティ信用金庫アプリ」に「通帳アプリ」機能を追加します。

「通帳アプリ」機能とは、インターネットバンキングの契約がなくても、紙の通帳に代えて「大阪シティ信用金庫アプリ」により最大2年分の取引明細を照会できるものです。ATMや窓口での通帳記帳や繰り越しが不要となり、通帳紛失の心配もなくなります。また、取引明細の保存や検索、メモ入力も可能です。

当金庫は、今後もお客さまの多様なニーズへの対応や利便性向上のため、新しい金融サービスの提供に取り組んでまいります。

記

1. 機能追加日

令和元年12月23日（月）

2. 「通帳アプリ」の主な特長

- (1) 「通帳アプリ」へ切り替え後の最大2年分の取引明細を照会できます。
- (2) 取引明細をダウンロードしてスマートフォンに保存できます。
- (3) 取引明細の検索およびメモ入力ができます。



利用口座一覧画面

年月日	お取引内容	お支払金額	お預り金額	差引残高	メモ
2019-12-05	AD	50,000円		4,799,268円	
2019-12-05	キウヨフリコミ		352,100円	4,849,268円	
2019-11-07	証書貸付	85,274円		4,497,168円	
2019-11-07	証書貸付	53,020円		4,582,442円	

取引明細画面

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



AIを活用したお客さまの資金ニーズ予測の実証実験が完了 ～大阪府内の信用金庫で初めて～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）は、効率的な業務運営と高度なサービスの提供を目的として、お客さまの資金ニーズ予測において、平成30年6月から株式会社NTTデータ（本社 東京都江東区、代表取締役社長 本間 洋）と、AI（人工知能）を活用したシステムの実証実験に取り組んできました。

今般、渉外活動におけるAI技術活用の第一段階として「お客さま資金ニーズ予測AI」の実証実験が完了し、その有効性が確認できましたのでお知らせいたします。

今回構築した資金ニーズ予測モデルは、共同研究開発をしている株式会社NTTデータが開発したモデルをもとに、当金庫が持つ各種データをAIが学習することで、資金ニーズが見込まれるお客さまをAIが予測しリスト化するものです。

当金庫は、これまでの実証実験において一定の有効性を確認できたことから、この予測モデルの渉外活動での活用について検討していく予定です。

これにより、お客さま一人ひとりに最適な商品を、最適なタイミングで提案することができるようになります。

当金庫では、更なるお客さまの利便性向上等へつなげる生産性革新の取り組みを進めております。今後も、最先端の技術を積極的に取り入れ、お客さまが必要とされるサービスを速やかに提供できるよう努めてまいります。

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



よろず支援拠点と連携した「Web会議システムによる経営相談」を開始
～ 大阪府内の金融機関で初めて ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、大阪府よろず支援拠点（実施機関：大阪産業局）と連携し、5月13日（月）から東淀川支店（東淀川区、支店長 石崎輝樹）で「Web会議システムによる経営相談」を開始しました。同システム活用による経営相談は、大阪府内の金融機関で初めての取り組みです。

距離や時間の制約等でこれまで経営相談を受けることが難しかったお取引先も、当金庫の担当者同席のもと、お取引先の事務所等に持ち込んだタブレットを通じて、大阪府よろず支援拠点のコーディネーターの専門的なアドバイスを効果的かつ継続的に受けることが可能となります。

当金庫は、平成26年度からお取引先の多岐にわたる課題解決を目的に、同拠点の専門家と連携した経営相談を行っています。東淀川支店では平成31年4月から、月1回、この出張相談会を始めています。並行して今般の取り組みを実施することで、より相談しやすい支援体制を拡充し、お取引先の利便性向上を図ることができます。

当金庫は、今後とも地方自治体や中小企業支援機関と連携し、お取引先の課題解決に積極的に取り組み、地域経済の活性化に努めてまいります。

記

1. 連携先

大阪府よろず支援拠点

（中小企業が抱えるさまざまな経営課題に対し、専門スタッフがきめ細かい支援サービスをワンストップで提供する経営相談窓口）

2. 経営相談内容

販路拡大、創業支援、資金繰り改善、技術相談、IT活用、マーケティング支援、生産性向上、事業承継など

3. 取組店舗

東淀川支店

4. 取組開始日

令和元年5月13日



経営相談の様子

以上

八尾市内9店舗の職員が「特殊詐欺被害防止マイスター」に認定

～ 当金庫八尾営業部で認定式を実施 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店をあげて特殊詐欺被害の未然防止や、地域における防犯活動に積極的に取り組んでいます。

今般、9月19日（木）に、当金庫の八尾市内9店舗の職員9名が、八尾警察署長から「特殊詐欺被害防止マイスター（PM）」の認定を受けました。

これは、特殊詐欺被害の防止対策への協力に賛同する八尾市内の金融機関の窓口業務責任者を「PM」として認定するもので、「PM」を中心に金融機関の営業店と警察署が定期的な情報交換・共有などを行い、防犯体制や特殊詐欺被害の未然防止の強化を図ります。

なお、当金庫では平成16年から毎年防犯訓練を行うとともに、27年4月からは「預手プラン」を開始し、特殊詐欺被害の未然防止に取り組んでいます。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、店頭での声かけを励行するとともに、これからも警察署員指導による防犯訓練などを通じて警察との連携を一層強化し、安心して暮らせるまちづくりに貢献してまいります。

記

1. 認定の名称

「特殊詐欺被害防止マイスター（PM：Prevention Meister）」

2. 認定を受けた「PM」の配置店舗

八尾営業部、八尾西支店、山本支店、八尾北支店、北山本出張所、恩智支店、JR八尾駅前支店、八尾南支店、志紀支店

3. 認定の目的

特殊詐欺被害の防止（高額出金者の現金被害の防止）

4. 認定式

(1) 日 時 令和元年9月19日（木）16時

(2) 場 所 当金庫八尾営業部

(3) 式次第 ・認定証交付式（認定証、バッジ、プレート交付）
・特殊詐欺被害防止講習
・現場想定訓練

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。





認定式で認定証とバッジを受ける職員



来店客に扮した警察官と現場想定訓練



店頭に掲示するプレート



バッジ

「健康産業有望プラン発掘コンテスト令和元年」の各賞が決定

～ ファイナリスト10社に事業化支援資金100万円を贈呈 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）が特別協賛する「健康産業有望プラン発掘コンテスト令和元年」の各賞が決定しました。

このコンテストは、（公財）大阪産業局等主催・大阪府等共催で行われたもので、12月23日（月）に最終審査（公開プレゼン審査）、審査結果発表、表彰式が大阪イノベーションハブで行われました。

当日は、1次・2次審査を勝ち抜いた精鋭10社が、健康寿命延伸に向けたビジネスの構想段階のプランや事業化1年程度のビジネスプランを発表しました。当金庫は事業化支援資金として、大阪府知事賞（最優秀賞）に50万円、堺市長賞（優秀賞）に20万円、大阪シティ信用金庫賞に10万円（2社）、ファイナリスト賞に商品券1万円（10社）を贈呈しました。

当金庫は、大阪府と締結した中小企業振興に関する連携協定に基づき、今後とも大阪府と連携し、地域経済の活性化に努めてまいります。

記

賞	企業名 [プラン名]
大阪府知事賞 (最優秀賞)	シルタス株式会社 [データのパワーで買い物から健康を目指す栄養管理アプリ「SIRU+ (シルタス) 」]
堺市長賞 (優秀賞)	株式会社リハートテック [誤嚥予防器具の製造販売]
大阪シティ 信用金庫賞	株式会社 With Midwife [女性を中心とした社員の健康をつくる顧問助産師]
	救急タグ研究会ソルティドッグ 幹事会社 株式会社モンキaramel [G20大阪サミット来場者の医療の安全安心を守った初のICチップ型救急タグ管理システムと同システムを高齢者・児童・インバウンドへ展開し救急医療問題を解決する事業]



受賞者と記念撮影する高橋理事長（後列右から4人目）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

